

RYOBI

高速サンダ

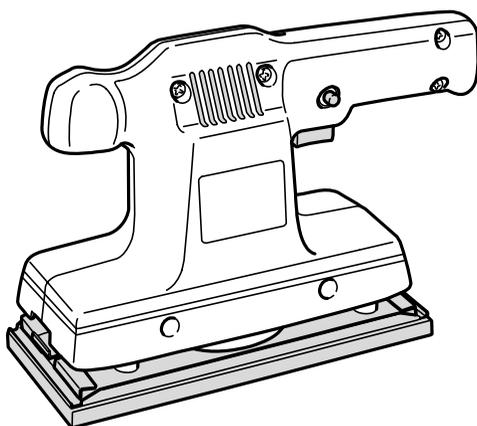
S-801M

S-801S

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 1 ~ 4
- ・各部の名称・仕様・付属品 5
- ・別販売品・用途 6
- ・操作方法 6 ~ 8
- ・別販売品について 8
- ・保守と点検 9

 二重絶縁

このたびは、リョービ高速サンダをお買い上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠ 警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠ 警告」・「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

安全上のご注意

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、機械やコードに触れさせないでください。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・乾燥した場所で、子供の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理に使用しないでください。
 - ・安全に能率よく作業するために、機械の能力に合った状態で作業してください。
7. 作業に合った機械を使用してください。
 - ・指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、吸込口や可動部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・作業時は、状況に合わせてゴム手袋や滑止めのついた履物などの保護具の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
 - ・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。
11. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って機械を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のつがった所に近づけないでください。
12. 加工する物をしっかりと固定してください。
 - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 機械は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、機械は常に手入れをしてください。
 - ・付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
15. 次の場合は、機械のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または修理、点検する場合。
 - ・部品などを交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。
17. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。
 - ・プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⚠ 警告

18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
20. 損傷した部分がないか点検してください。
 - ・使用前に、各部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した部品の交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店で修理を行なってください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない機械は、使用しないでください。
21. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書およびリョービカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
22. 機械の修理は、専門店で依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

高速サンダご使用に際して

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、高速サンダをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

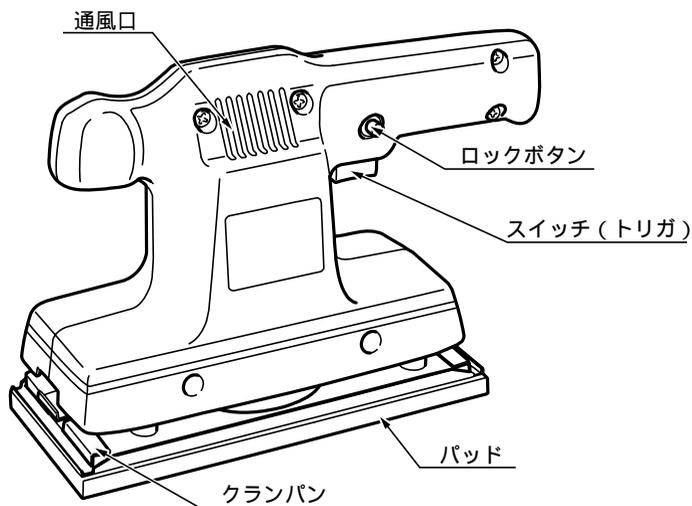
警告

1. 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用ください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 使用中は、振回されないよう本体は確実に保持してください。
 - ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 水、オイルなどを使っての湿式研磨作業はしないでください。
 - ・本体故障および感電の原因になります。
4. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が生じたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
5. 使用中は、回転部に手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがの原因になります。
6. 加工する材料は確実に固定してください。特に、小さい材料を加工する場合はバイスなどで動かないように固定してください。
 - ・加工材が不安定ですと、けがの原因になります。

注意

1. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・けがの原因になります。

各部の名称



仕様

- ・電源 単相・交流100V 50/60Hz
- ・電流 2.2A
- ・消費電力 190W
- ・無負荷回転数 (no)10,000min.⁻¹
- ・パッド寸法 93 × 85mm
- ・ペーパー寸法 クランパン式 93 × 28mm
マジック式(S-801M) 94 × 86mm
- ・コード 2.5m
- ・機体寸法 (長さ × 幅 × 高さ) 216 × 93 × 149mm
- ・質量 1.3kg
- ・絶縁方式 二重絶縁

付属品

(S-801M)

- ・木工ペーパー #100 1
- ・木工ペーパー (マジック式) #100 1

S-801Sは付属品がありません。

別販売品

- ・ポリシングウール（3枚組）
- ・木工ペーパー（10枚組）
#80,#100,#120
- ・木工ペーパー（マジック式）（5枚組）^{（注1）}
#40,#60,#80,#100,#120,#180,#240,#320,#400
- ・マジック式パッド
- ・集じんカバー
- ・集じんホース（長さ2.5m、本体接続径30mm（外径）集じん機接続径38mm（外径））

（注1）S-801Sはパッドゴムをマジック式パッドに貼替えると木工ペーパー（マジック式）がご使用になれます。

用途

- ・木材の表面仕上げ
 - ・金属面のさび落とし、表面仕上げ
 - ・床面、家具などのつや出し（別販売品のポリシングウールを使用）
- （注）ポリシングウールの取付けはペーパーの取付けと同様にしてください。
ポリシングウールご使用の前には必ず塗装面のホコリを取除いてください。
- （注）本機は乾式作業用です。湿式では使用しないでください。

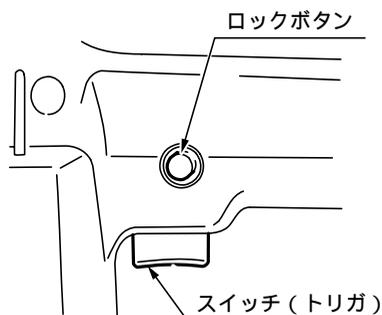
操作方法

スイッチ

⚠ 警告

- ・使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。

- ・スイッチ操作はトリガを引くと入り、離すと切れます。またトリガを引いた状態で握り部側面にあるロックボタンを押すとトリガから指を離しても、スイッチは入ったままになります。この場合、再度トリガを引くとロックボタンが解除され、スイッチは切れます。連続使用の場合は、このロックボタンをご利用ください。



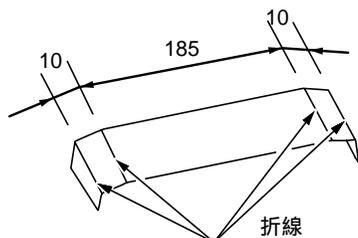
ペーパーの取付け

⚠ 警告

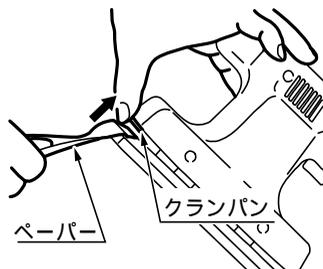
- ・ペーパーの取付け、取外しのときはスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

(クランパン式)

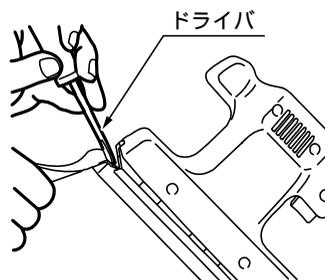
(注) ペーパーを取付ける前に、ペーパーに図のように折り目を入れておけば取付けが簡単に行なえ、ペーパーのたるみ防止にもなります。



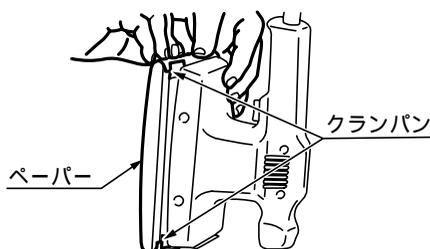
- ・クランパンを引上げてペーパーをはさみ込みます。ペーパーは、たるみのないよう十分に張ってください。たるみがありますと仕上面にムラができますのでご注意ください。



- ・クランパンが引上げにくい場合は、クランパンの取手の下方へドライバなどをさし込んでクランパンを引上げますとより楽にできます。

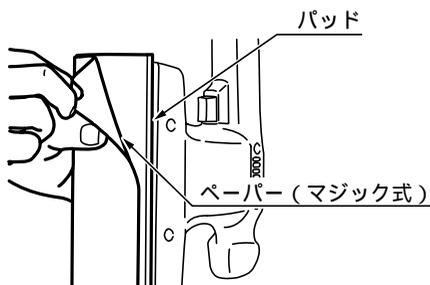


- ・ペーパーにたるみがないように十分に張った状態にして、パッドの下を通し、もう一方のクランパンにペーパーをはさみ込みます。



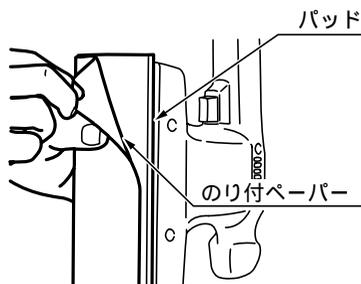
(マジック式) S-801M

- ・パッドにマジック式ペーパーを貼付けます。
- (注) マジック式ペーパーの貼付けは、ペーパーの中心にパッドがくるように貼付けてください。中心が合っていないとスイッチを入れた際、振動が出たり、ペーパーがはがれることがあります。
- (注) パッドは長時間ご使用になりますとパッド底面の摩擦により、ペーパーが付きにくくなります。パッドの交換をしてください。



(のり付ペーパー (市販品) の取付け)

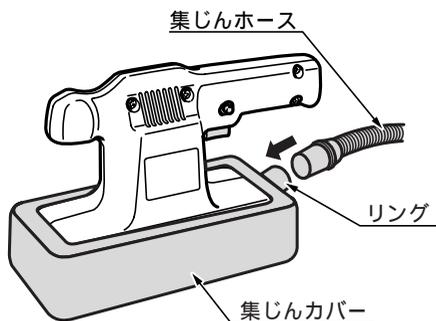
- ・本機は市販品の、のり付ペーパーを使用することができます。
- ・のり付ペーパーの取付けは、ペーパーをパッド寸法に切断し、パッドに貼付けてご使用ください。



別販売品について

集じんカバー、集じんホースの取付け

- ・別販売品の集じんカバー、集じんホースを使用することにより、集じん機に接続して、ほこりの少ない作業ができます。
- ・集じんカバーの取付けは、リングを外し、本体に集じんカバーを沿わせて後方で合わせ、リングで固定します。
- ・リングに集じんホース (外径 30mm) を接続し、その反対側 (外径 38mm) を集じん機に接続してください。

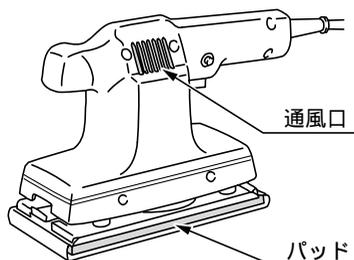


研磨作業

⚠ 警告

- ・加工する材料は確実に固定してください。特に、小さい材料を加工する場合はパイスなどで動かないように固定してください。加工材が不安定ですと、けがの原因になります。
- ・水、オイルなどを使つての湿式研磨作業はしないでください。本体故障および感電の原因になります。

1. スイッチを入れモーターの回転が十分に上がってから、ペーパーの全面を加工材にムラなく当てるようにして研磨作業を始めます。
2. 作業終了時には、機械を持ち上げペーパーを加工面から離れた状態でスイッチを切り、モーターの回転が完全に停止した後、機械をおいでください。



- (注) 無理に強く押しつけて作業しないでください。無理に押しつけて研磨しますと、均一な仕上げ面が得られないだけでなく、ペーパーの破れや機械故障の原因になります。
- (注) 通風口は手などでふさがらないでください。モーター焼けの原因になります。
- (注) 必ずペーパーを取付けた状態で使用してください。パッド損傷の原因になります。

保守と点検

警告

- ・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切り、電源プラグを必ず電源コンセントから抜いてください。けがや感電の原因になります。

各部取付けネジの点検

- ・ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

使用後の手入れ

- ・油污れなどをふき取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体をふいてください。
- ・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

作業後の保管

- ・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子様の手の届く範囲や落下の恐れがあるところは避けてください。

カーボンブラシについて

- ・本機には消耗品のカーボンブラシを使用しています。カーボンブラシが短くなった場合には交換が必要です。総使用時間が約80時間程度になりましたら、定期点検をお買上げ販売店に依頼されることをお勧めします。
- ・短くなったカーボンブラシをそのまま使用されますと、モーター焼けの原因となります。

修理について

- ・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
- その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明の点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買上げの販売店にお問い合わせください。

改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141